2012～2014年度版

プラスワンリビング

取扱説明書

※最新の情報はホームページにてご確認ください。http://plusonestyle.jp/care/manual.html

●このたびは、プラスワンリビングをお買い上げいただきありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
また、ご使用になる前に「安全上のご注意」（8 ～ 14 ページ）を必ずお読みください。
●本書は必要なときにすぐ参照できるよう、お手元においてご利用ください。

製品に付属の説明書または「付属説明書集」を併せてお読みください。

プラスワンリビングは、
株式会社 innovation が提供する
木造住宅専用の屋上です。

もくじ

はじめに

使い方

当書面では、プラスワンリビング全プランの総称として「本製品」と記載しております。

お手入れ

こんなときは

各部のなまえ

使 使い方ページ　手 お手入れページ

床材

手 P27

タイル

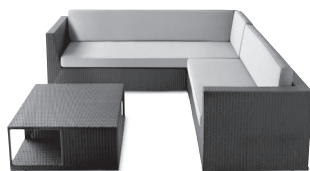
デッキ

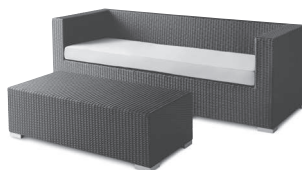
家具

手 P29 ～ 31

シンセティックレジン家具

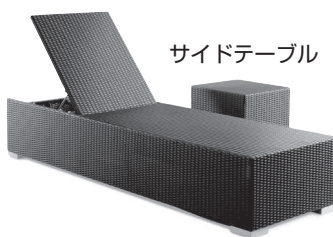
【2012 年度版～ 2013 年度版】

コーナーソファ
（シートクッション・
バッククッション付き）

ローテーブル

ソファ
（シートクッション付き）

コーヒーテーブル

バーカウンターセット
（ハイスツール 2 脚付き）

テーブルセット
（チェア 4 脚付き）

デイベッド

サイドテーブル

セパレートソファ

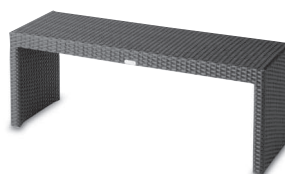
コーヒーテーブル

アームチェア

サイド
テーブル

ベンチ

手 P29～31

シンセティックレジン家具

【2014 年度版】

セパレートソファ
（ライト／レフト）

センターソファ

ラウンドテーブル

オットマン

バーカウンターセット
（ハイチェア 2 脚付き）

オブジェ

スクエアテーブル

アームチェア

木製・金属素材

【2012 年度版】

カフェテーブルセット
（チェア2脚付き）

【2014 年度版】

カフェテーブルセット
（チェア2脚付き）

木製サイドテーブル

各部のなまえ（つづき）

オーディオビジュアル機器

手 P22 ～ 23

全天候型スピーカー
（受信機・アンプ付き）

使 P20

ポータブルスピーカー

【2012 年度版】プロジェクター
（送信コード・スクリーン付き）

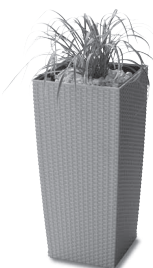
使 P19

【2013 年度版】プロジェクターセット（三脚、VGA アダプター、Bluetooth 送信機、地デジチューナーセット、スクリーン付き）

【2014 年度版】プロジェクターセット（三脚、Bluetooth 送信機、地デジチューナーセット、スクリーン用カバー、スクリーン付き）※VGA アダプターは付属しておりません。

ガーデニング

手 P25 ～ 26、29 ～ 30

プランター【小】
（貯水機能付き）

使 P17

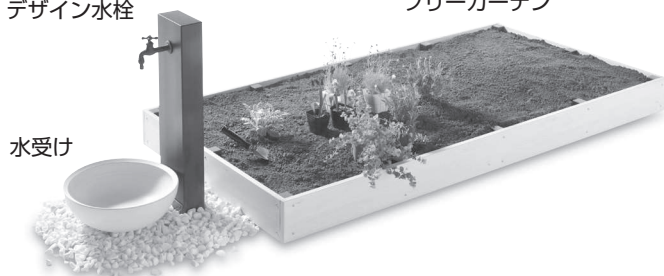
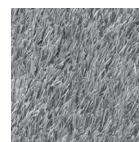
プランター【大】
（貯水機能付き）

プランター
（植物付き）

プランター
（オブジェ付き）

デザイン水栓

フリーガーデン

水受け

人工芝

LED ライト

（ボールタイプ）

（スタンドタイプ）

（スポットタイプ）

（モジュールタイプ）

（フラットタイプ）

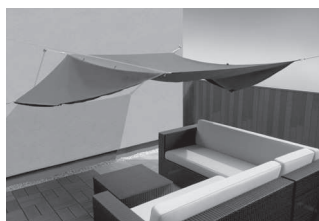
（ストレートタイプ）

アウトドア

ジェットバス
（ジェットバスフレーム）
手 P28

天蓋（シェード付き）
手 P31

シェード
手 P31

多機能シェード
手 P31

フットバス
（混合水栓柱付き）
手 P29 ～ 30

パラソル（重石付き）
手 P31

ハンモック
（スタンド付き）
使 P18　手 P31

BBQ コンロ
（スノーピーク社製）

BBQ コンロ
（コールマン社製）

木製ガーデンシンク
手 P29 ～ 30

木目調ガーデンシンク
手 P29 ～ 30

ツールボックス
手 P29 ～ 30

ガーデントーチセット

安全上の注意

本書には、人への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用になるため、守っていただきたい事項が記載されています。
万が一、使用する製品により第三者事故などが発生すると、お客様の管理責任が問われる場合があります。
本製品を安全にご使用いただくための注意事項を次のように記載しています。

 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなどの人身事故が生じることが想定されます。

 誤った取り扱いをすると、軽傷および物的損害の発生が想定されます。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

免　責

- 地震・雷・台風・火災・第三者の行為、その他事故・お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- お客様もしくは第三者が、本製品およびその他当社以外から購入した製品の使用を誤ったことにより生じた事故、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。
- 屋上からの物品の落下や飛散により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 植物の枯れ・製品破損時の補修、交換は有償となります。
- 家具やプランターが倒れて壊れた場合、保証などはしておりません。台風や大雨などの場合、事前に安全な場所へ移動する、収納する、固定するなど、適切な対応をお願いします。
- 木や石、陶磁器など天然素材を使用している製品は、色調やサイズ形状に若干の個体差があります。
- 水廻り設備、見切り材には色ムラ、色の濃淡、凹凸等があるため、全く同じ色や模様の製品を選別して出荷することはできかねます。

火気に関するご注意

⚠警告

- **焚き火、芝焼き、花火はしない。**
  (火災の原因となります。また、ガーデントーチやろうそく、ランタンなどの火気を使用するときは、完全に火の始末をしてください。)
- **強風時、または乾燥している日は、ガーデントーチやコンロなどの火気を使用しない。**
- **火気の上や周囲に次のようなものを置かない。**
  - 燃えやすいものや可燃物（枯れ葉など）・引火物（ガソリン、ベンジンなど）
  - 通気の妨げになるもの　・落下の恐れのあるもの　・電源コード（火災やヤケドの原因となります。）
- **次のようなものを屋上に放置しない。**
  - ガラス
  - 水の入ったペットボトル
  - 引火性のあるオイルやオイルのしみこんだ布など
  - 光を集める凸レンズや凹面鏡、またはこれらと同じ作用が働くもの
  (火災や破損の原因となります。)
- **家具の近くでヒーター、照明器具を長時間使用しない。**（火災や破損の原因となります。）
- **起こした炭をタイルやデッキパネル、芝生などの上に置いたり、シンクやジェットバスなどの水場に入れたりしない。また、机の上などにも置かない。**
- **起こした炭や残飯などを排水口や側溝に流さない。**（火災や、防水層の破損による漏水の原因となります。）

必ず守る

- **火気を使用する際は、必ず消火器や水を用意し、使用中は火のそばを離れない。**
  （消火ができず、火災につながる恐れがあります。万が一火気使用中に火災が発生した場合は、直ちに消火して下さい。）
- **火気の使用は、自治体等、地域の規則に従って行う。**
- **火気のそばから離れる際は、必ず消火してから離れる。**（火災の原因となります。）
- **火気使用中、使用直後は火や加熱されている部分に触れない。**（ヤケドの原因となります。）
- **万が一、火の粉や炭が床に落ちた場合は十分散水する。**
  （火災の原因となります。デッキパネルは木材と樹脂でできた人工木材ですので、焦げることがあります。）

全般的なこと

基本の注意事項です

⚠警告

禁止

- **分解や改造はしない。**

  （火災や感電、ケガ、故障の原因となります。）
- **製品本来の目的以外の用途には使用しない。**
  （ケガや故障の原因となります。）

必ず守る

- **悪天候、風の強いとき、次のものは屋内で保管するか、壁ぎわに寄せて結束する。**
  - 家具、プランター、クッションなど
  - 割れやすいものや壊れやすいもの
  - 軽いものや飛散しやすいもの

  （屋上はとても風の影響を受けやすい場所です。落下・飛散・転倒の原因となります。）
- **次のような異常時は直ちに使用を中止する。**
  - 故障や破損・変形したとき
  - 製品に強い衝撃がかかったり、ぐらつくとき
  - 異常燃焼やガス漏れ・ガス臭のするとき
  - 水が止まらないとき

  （事故の原因となります。）

下記の処置の後、すぐにお客様専用ダイヤルにご連絡ください。

- コンロ、ガーデントーチ：消火する
- 水廻り設備：水道の元栓を閉める
- 電気製品：電源を切り電源プラグをコンセントから抜く

- **洗浄剤・殺菌剤を使用する際は、中性のものを使用する。**
  （床材や防水層に薬剤が付いたり残留したりすると、破損･腐食による事故･水漏れの原因となります。）
- **オプション製品や土壌の追加および工事をする場合は、次のことに注意する。**
  - 家具やプランター、土壌追加時の荷重オーバー（製品が破損する恐れがあります。）
    →建築基準法で定められた積載荷重 180kg/m^2 を超えることが想定される場合は、販売店にご相談ください。
  - 防水層の破損（漏水の原因となります。）

安全上の注意（つづき）

転落・転倒・落下などの事故、ケガの原因となります

⚠警告

禁止

●手すり・立ち上り壁・家具・見切り材の上などに乗らない。またペットや家畜、物を乗せない。
●踏み台になるものやハシゴとして使えそうなものを壁の近くに置かない。
●製品によりかかったり、製品の上で飛び跳ねない。
●屋上から階下にものを落とさない。
（転落・転倒などの事故、ケガの原因となります）

必ず守る

●お子様、高齢者、妊婦、また身体の不自由な方がご使用される場合は、周囲の方が注意する。
（転落・転倒などの事故、ケガの原因となります）
●製品をなめる、飲み込む、引っ張る、またはお子様がいたずらをしないよう周囲の方が注意する。
（健康に悪影響を及ぼす恐れがあります。）
●日差しの強い季節はシェードなどで日陰をつくる。また必ず履き物を使用する。
（熱中症や、表面温度の上がった床材でヤケドをする恐れがあります。）
●床材や防水層の露出面が雨などで濡れている場合は、滑りやすいので注意する。
（転倒やつまずきの原因となります。特に水廻り設備の近くでは注意してください。）
●製品表面や切り口のザラツキやササクレに注意して取り扱う。
（ケガの原因となります。）

製品の落下や飛散・破損の原因となります

⚠注意

禁止

●ペットや家畜などを屋上で飼育しない。また、屋上で遊ばせる際は、必ず飼い主様の目の届く範囲で遊ばせる。
（手すりや立ち上がり壁を越えると、落下の原因となります。）

●次のような破損の原因となる行為、乱暴な取り扱いは絶対にしない。
- ハンマーで叩いたり、強い衝撃を与える。
- 先端の尖ったもので突く。
- 局部的に重い物を載せる、立てかける、ぶらさげるなど荷重をかける。
- ボールや石などを投げつける、重量物を落とす、踏みつける。

（事故や破損、性能低下の原因となります。）

必ず守る

●製品を移動する際は次のことに注意する。
- 水を使用する製品は水を抜く。
- 引きずらず手で持ち上げて運ぶ。
- 重量物は持ち上げる際に注意する。

（ケガ、破損の原因となります。）
●製品の移動や積み重ね、組み立て、開閉や折り畳みなどの操作はゆっくりと確実に行う。
（あわてると、すき間に手や指を入れケガ、破損の原因となります。）

製品別のご注意

ガーデントーチ

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

⚠警告

禁止

●**ガーデントーチは屋上に放置しない。**（火災や故障の原因となります。トーチの芯は、水に濡れると火が点きません。）

●**ガーデントーチを屋内やテント、シェードの下などで使用しない。**
（火災の原因となります。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気に注意してください。）

●**ガーデントーチの炎に手や顔を近づけない。**（ヤケドの原因となります。）

●**使用中または使用直後はガーデントーチの芯やその周りに触れない。**
（ヤケドの原因となります。特にお子様やペットには注意してください。）

●**残ったガーデントーチのオイルをシンクや側溝などへ廃棄しない。**
（火災や漏水の原因となります。オイルの処分は自治体の規制に従って行ってください。）

必ず守る

●**ガーデントーチは必ず台座に取付け、台座を専用器具で固定して使用する。**
（転倒による故障や破損、火災の原因となります。）

●**ガーデントーチのオイルは、お子様やペットなどの手の届かない冷暗所に保管する。**
（あやまって飲み込むと、健康に悪影響を及ぼす恐れがあります。）

●**ガーデントーチやオイル、台座固定専用器具を使用しないときは、屋内に収納する。**
（雨濡れによる故障、転倒などによる破損やケガの原因となります。）

●**ガーデントーチの炎を、オイルがなくなる前に消す場合は、吹き消す。**
※ガーデントーチの取扱説明書に記載はありませんが、炎を吹き消す事ができます。（メーカーには確認しています。）
（炎が付いたまま放置すると火災の原因となります。）

●**炎を吹き消すときは、距離をとって行う。**
（消えきらなかった炎が、逆流して戻ってくることがあり、ヤケドの原因となります。）

●**屋上でオイルをこぼした場合、床材や防水層などに付着したオイルを布で拭き取り、中性洗剤と水でよく洗い流す。オイルを拭いた布は、自治体の規制に従い廃棄する。**（放置すると、火災や故障、破損の原因となります。）

※ガーデントーチのオイルは、「プラスワンリビング専用オンラインショップ」よりご購入いただけます。

コンロ

⚠警告

禁止

●**コンロを屋内、テントなどで使用しない。また石やブロック、板などで全体を囲んで使用しない。**
（一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。また、屋外であっても狭い空間では換気に注意してください。）

●**コンロに手や顔を近づけない。**

●**使用中または使用直後はコンロに触れない。**
（ヤケドの原因となります。特にお子様やペットには注意してください。）

必ず守る

●**コンロは必ずタイル舗装面に置いて使用する。**

●**コンロを移動する際は、消火し、器具の温度が下がってから移動する。**

●**使用するコンロの取扱説明書をよく読んで、使用上の注意を守って利用する。**
（火災やヤケドの原因となります。）

※BBQコンロ（ガス式）、および防水カバー付きBBQコンロ（ガス式）用のガス缶は、「プラスワンリビング専用オンラインショップ」よりご購入いただけます。

安全上の注意（つづき）

金属防水（側溝／排水口／床面／オーバーフロー）

⚠警告

禁止

- **ビニールプールなどに溜めた大量の水を一気に流さない。**
  （排水性能を越えて側溝に水が溜まると、漏水の原因となります。）
- **防水層が露出した状態で、次のことはしない。**
  - 火気の使用
  - 溶剤、ガソリン、不凍液、薬品類などをこぼす。
  - 重量物を引きずる。
  - 角鉄材などを落とす。
  - 衝撃を与える。
  - ゴルフの練習
  - 自転車などの使用
- **側溝部に乗らない。**
  （火災や破損・腐食による漏水の原因となります。）
- **カッターなど鋭利なもの、スコップなどで防水層を傷つけない。**
- **排水口や側溝に土や雪、ごみを捨てたり流さない。**
  （漏水の原因となります。物が詰まったり、土がこぼれた場合は、すぐに取り除いてください。）

必ず守る

- **万が一、露出した防水層にテーブル、チェアー類などをおく場合は、脚をゴムキャップなどで保護する。また、角のある物を置く場合は、下にゴム板などを敷いて養生する。**
  （防水層が傷付くと、漏水の原因となります。）
- **排水口や側溝は、月に１回以上清掃する。**
  （ゴミが詰まると、漏水の原因となります。）
- **積雪時には、雪が側溝に詰まらないように、雪かきを行う。**
  （排水溝が詰まり、漏水の恐れがあります。）
- **もらいサビを見つけたら、錆取り剤を柔らかい布に取り、拭き取る。**

床材（タイル／デッキパネル）

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

⚠警告

禁止

- **床材を取り外して屋上を使用しない。**
  （防水層が破損し、漏水の原因となります。ただし、ベランダの金属防水は歩行が可能な仕様です。）

⚠注意

必ず守る

- **重量物を置く場合は、十分厚みのある、変形しない大きな敷板などの上に置く。**
  （割れ・へこみ・曲げなど変形の原因となります。）

家具（シンセティック素材・天然木・スチール / プランター / ハンモック（スタンド付））

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

多機能シェード / シェード / パラソル

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

⚠警告

必ず守る

- **使用後は取り外して収納する。**
  （収納しないと、製品が転倒したり風で飛ばされたりして、重大な事故につながる恐れがあります。）

植栽

<table>
<tr><td colspan="2">⚠警告</td></tr>
<tr><td>
禁止</td><td>●人、ペットや家畜が食べて有害になるような植物は植えない。
●自動水やりシステムを経由した水は、人が飲んだり、ペットや家畜に与えたりしない。
（健康に悪影響を及ぼす恐れがあります。）
●芝生のエアレーション（芝生の穴あけ作業）は、絶対にしない。
（水やり用ホースや防水層などを傷つける恐れがあります。）</td></tr>
<tr><td>
必ず守る</td><td>●剪定などの適切な管理を継続して行う。
（大きくなりすぎた樹木は倒木や飛散、荷重超過などの原因となります。）</td></tr>
</table>

水廻り設備（バーカウンター / ジェットバス / デザイン水栓（水受け）/ ガーデンシンク / フットバス）

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

<table>
<tr><td colspan="2">⚠警告</td></tr>
<tr><td>
必ず守る</td><td>●バーカウンター、ジェットバス、フットバスの混合水栓は、使用前に設定温度を確認する。
（熱湯が出るとヤケドの原因となります。）
●油やジュースなど水以外のものを流す場合は、排水管が下水につながっていることを確認する。
（排水管詰まりによるあふれの原因となります。つながっていない場合は、室内の排水口から流してください。）
●長期間使用しない場合や冬場など凍結する恐れがある場合は、水道の元栓を閉め、バーカウンターなどについている水栓の蛇口を開けて水抜きを行う。
（予期せぬ事故や故障、凍結により、給水管および水栓の破損や漏水の原因となります。）
※ 詳しいお手入れの仕方は P24 をご参照ください。</td></tr>
</table>

ツールボックス / 防水カバー付き BBQ コンロ（ガス式）

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

<table>
<tr><td colspan="2">⚠注意</td></tr>
<tr><td>
必ず守る</td><td>●屋上に設置・放置する場合、必ず付属の防水カバーをかけておく。
●防水カバーに破れやキズがないかを定期的に確認する。
（浸水によるサビや、収納している品物が故障する原因となります。）</td></tr>
</table>

安全上の注意（つづき）

オーディオビジュアル機器

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

⚠警告

	●全天候型スピーカー以外の AV 機器は屋上に設置・放置しない。 （雨や粉じん、太陽の熱による故障の原因となります。）
	●夏場の暑い時期、塔屋は定期的に換気や温度調整をする。 （高温による、発熱、故障の原因となります。）

⚠注意

	●風が強い日は、スクリーンを使用しない。 （突風にあおられてスクリーンがあばれることがあります。）
	●テレビやアンプは定期的に設置棚への固定が十分か確認し、ほこりを払う。 （落下による故障やケガの原因となります。） ●塔屋内の温度、湿度が上がらないよう、定期的に換気や温度調整をする。 （高温による、発熱、故障の原因となります。） ●スクリーンは使用前に、必ず金具が固定されていることを確認する。 ●スクリーンは使用後に、必ず巻き取り室内で保管する。 （突風にあおられてスクリーンがあばれることがあります。）

家具カバー / 防水カバー

⚠注意

	●家具カバーや防水カバーを使用しないときは、屋上に放置しない。 （ 飛散の原因となります。） ●強風や台風時に使用しない。 （ 風にあおられ飛散する原因となります。）
	●家具カバーや防水カバーは、家具やアイテムにしっかり固定する。 （ 飛散の原因となります。） ●定期的に家具カバーや防水カバーを外して通気を行う。 （ 家具カバーや防水カバーは、雨や紫外線から家具やアイテムを守るためのものですが、長期間放置すると、湿気やカビ、水漏れによるシミなどの原因となる恐れがあります。）

知っておいていただきたいこと

ご近所への思いやり

- 屋上を使用する際は、ご近所へ迷惑にならない範囲で使用してください。
- 散水する場合は、周囲へ水が飛び散らないようご注意ください。
- バーベキューなどをする場合は、周囲へ煙が流れないようご注意ください。
- 音楽などを楽しむ場合は、適切なボリュームに設定してください。
- 夜間に使用する際は、大声で騒いだり、大きな音を出さないようご注意ください。

農薬や殺虫剤を使うとき

散布前

- 使用する薬剤の説明書をよく読んでください。
- 薬剤を散布する場合は、ゴム手袋・ゴーグル・レインコートなどでしっかり防護してください。
- 噴霧器・計量カップ・雑巾などの道具をあらかじめ用意してください。
- 自宅・近隣の窓が開いていないか、洗濯物などが出ていないかを確認してください。
- 風の強い日や真夏の日中は薬剤を散布しないでください。

散布中

- 薬剤が製品の表面に付着しないようにしてください。表面が変色する恐れがあります。付着した場合は、水などで洗い流してください。

散布後

- 残った薬剤は排水口に流さないでください。（できるだけ残さないように作り、最後まで使い切りましょう。）
- 道具をきれいに洗った後、石鹸で手を洗い、うがいをしてください。

24 時間換気システムがあるとき

- 24 時間換気システムは、運転を止めないでください。
  従来の屋根と比べ、プラスワンリビングの家は、小屋裏の空気量が減ります。通常の生活には問題ありませんが、24 時間換気システムを止めた状態で室内の温度が急上昇すると、結露することがあります。

屋上のご使用について

- 屋上は大変日差しの強い場所です。表面温度の上がった床材にビニールやプラスチックなどの樹脂製品を放置すると、溶けることがあります。

屋上庭園をキレイに快適に保つコツ

植　物

- 植物は気候、地域、日照、風のあたりなどにより左右されます。環境やお手入れの状況によっては、雑草や病気、虫や鳥が集まり、ついには植物が弱り枯れてしまうことがあります。
  植物は生物です。愛情をもって植物に接することがなにより大切です。
- お手入れの詳細については、25 ～ 26 ページをご覧ください。

製　品

- 使用環境や使い方、お手入れの頻度やその方法により、製品の寿命が大きく変わります。
- 製品は屋外での使用を想定していますが、屋外では紫外線、風雨、ホコリなどによる経年変化（サビや色の変化など）、汚れの付着が起こります。
  安全に快適にお使いいただくため、定期的なお手入れ・メンテナンス・保管をおすすめします。
- お手入れの詳細については、22 ～ 31 ページをご覧ください。
- 補修交換用品については 33 ページをご覧ください。

はじめてお使いになるとき

自動水やりシステムの設定

- 別冊の「使用手順書」を参照して、季節に応じたタイマーの設定をしてください。

ドレン（排水口）の確認

- ドレンに詰まりがないかをご確認ください。

貯水機能付きプランター

- 初めて植物に水やりをするときは、用土の上から水を入れます。給水シャフトは使用しません。
  詳細は、17 ページを参照してください。

全天候型スピーカー受信機の設定

- 受信機（Bluetooth ミュージックレシーバー）を使用するには、iPhone や iPod などの音源と「ペアリング」が必要です。
  詳細は、20 ページを参照してください。

プロジェクターセットの接続と設定

- プロジェクターでテレビ放送を見るには、Bluetooth オーディオ送信機の「ペアリング」、ケーブル接続、地デジチューナーの受信設定などが必要です。
  詳細は、19 ページを参照してください。

ガーデントーチの固定

- ガーデントーチを使用するには、台座の固定が必要です。
  詳細は、21 ページを参照してください。

ボールタイプの LED ライトについて

- 商品底面に、ON/OFF スイッチが付いています。使用時には、スイッチを ON にしてください。

自動水やりシステム

基本の使い方

● **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

- タイマー設定方法についての詳細は、別冊の「使用手順書」を参照してください。

貯水機能付きプランター

基本の使い方

● **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

水やりのしかた

最初の 1 ヶ月

① **用土の上から、全体に行き渡るように水を入れます。**

- 水位計の水位がゆっくりと上がってきます。様子を見ながら少しずつ注ぎ、水位計の半分程度まで水を入れます。
- 給水シャフトからは水を入れないでください。

後日、水位計が min になったら・・・

用土の上から水位計の半分程度まで水を入れてください。
この期間に植物と用土がなじみます。

通常の水やり（2 ヶ月目以降）

① **給水シャフトから、水位計の max まで水を入れます。**

- クレイ（Lechuza-PON）が、用土まで水を吸い上げます。

後日、水位計が min になったら・・・

7 ～ 10 日間 ※ は水を入れない **「乾燥期間」** を設けてください。
乾燥期間に植物は水を求めて根を伸ばし、丈夫に育ちます。

※ 目安の期間です。植物の種類にもよりますが、土が乾燥してきたら水を入れてください。

ハンモック

基本の使い方

● **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

- ハンモックスタンドの耐荷重は、ハンモックの重さ（2.7kg）を含み **120kg** です。
  重量オーバーの状態で使用しないでください。

使用前

① **ハンモックスタンドを説明書に沿って組み立て、高さの調節をします。**

② **ハンモックを説明書に沿って調整します。**

使用中

③ **使用上の注意を守って使用してください。**

使用後

④ **ハンモックは使用後必ず屋内で保管してください。**
（色あせや生地を傷める原因となります。）

プロジェクターセット

基本の使い方

● **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

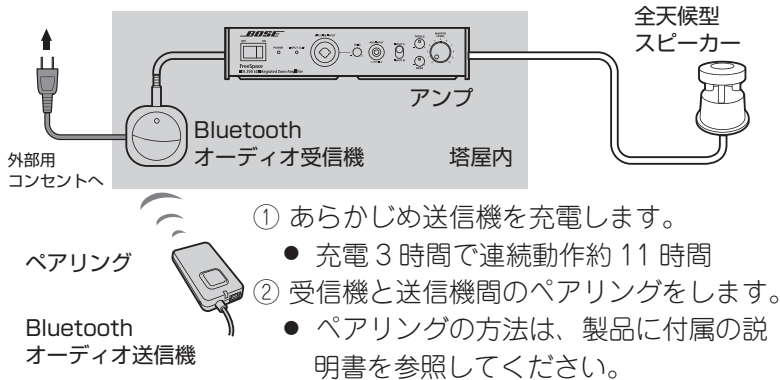
テレビ放送を見る

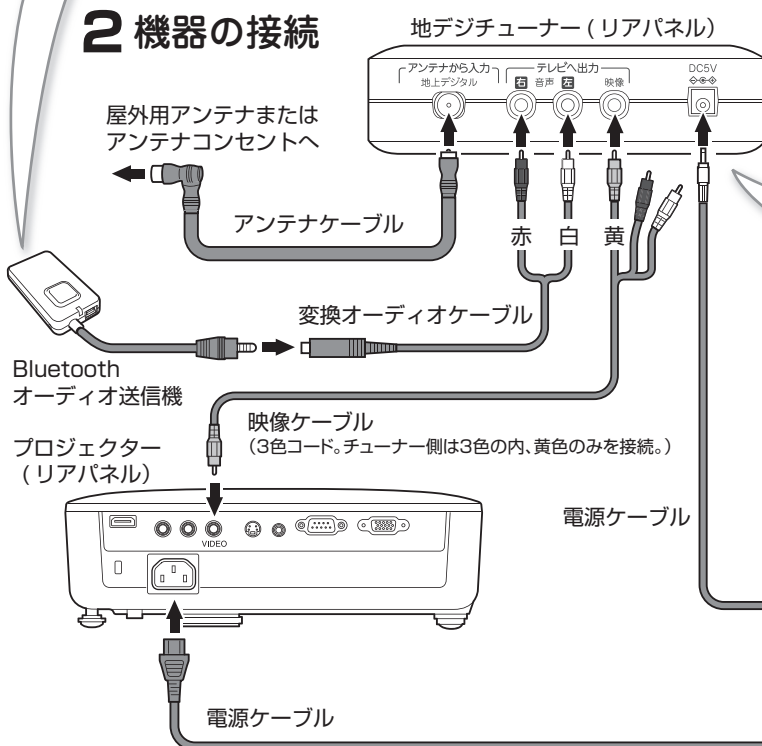
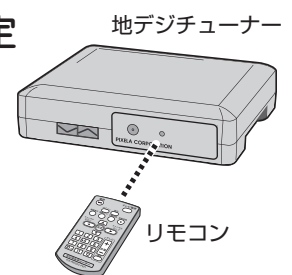
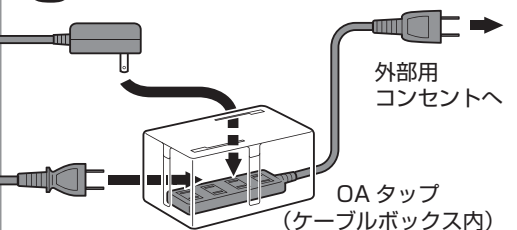
用意するもの

- 地デジチューナーセット
  （地デジチューナー音声映像ケーブル付き、
  アンテナケーブル、変換オーディオケーブル、
  OA タップ、ケーブルボックス）
- プロジェクター
- Bluetooth オーディオ送信機
- 全天候型スピーカー（アンプ、受信機）

※ 地デジ放送を受信できる屋外用アンテナやアンテナコンセントが別途必要です。
※ 全天候型スピーカーの音量や音質は、アンプで調整してください。

接続と設定

音声が途切れる場合は・・・

環境により音声が途切れることがあります。その場合は次のようにしてください。

- Bluetooth オーディオ送信機と受信機を 10m 以内に設置してください。
- 地デジチューナーとアンプをステレオ音声ケーブル（赤白）で接続してください。ステレオ音声ケーブルは、市販品を別途ご用意ください。

全天候型スピーカー

基本の使い方

受信機と iPhone（iPod）のペアリング

● **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

- 受信機を初めて使用するときには、「ペアリング」が必要です。
「ペアリング」が完了すると iPhone や iPod の音をスピーカーから聞くことができます。

（表示画像はイメージです。）

①

②

③

④

⑤

ペアリングが終了すると、受信機の LED ランプが青く点灯します。

- iPhone や iPod と受信機の間に人がいると、音が途切れることがあります。
- Bluetooth のバージョンは 2.1+EDR class2 のものを使用してください。
- デバイスに他機種との接続履歴が残っている場合は、必ず履歴を削除し、ペアリングを行ってください。
- PIN コードの入力要求がある場合、初期パスワードを入力します。
・softbank「9999」　・au「1234」　・docomo「0000」

アンプの基本の使い方

● **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

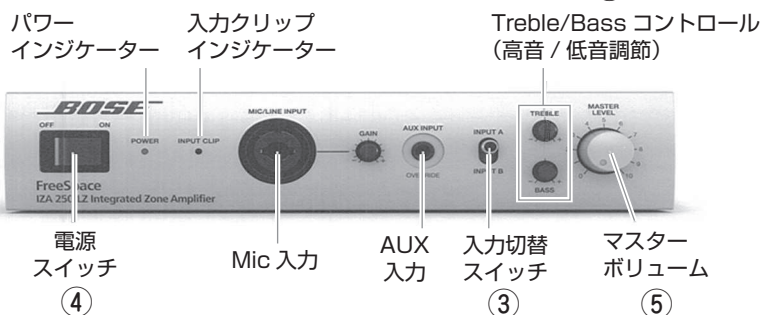
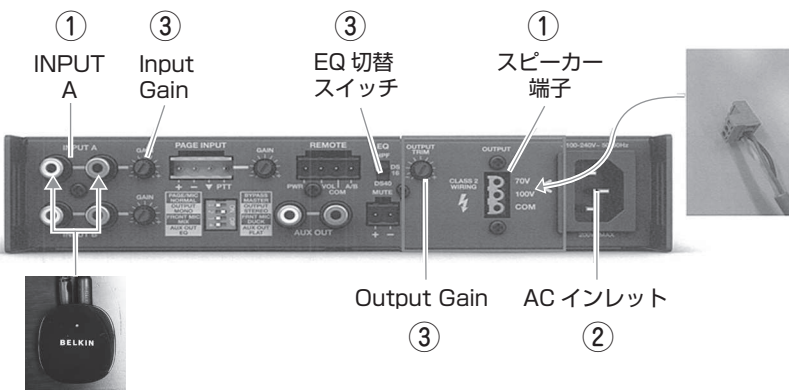
① **スピーカー端子に全天候型スピーカーを、INPUT A に受信機を接続します。**

② **AC インレットに電源ケーブルを接続します。**

③ **各スイッチの設定をします。**

スイッチ	設定
入力切替スイッチ	INPUT A
Input Gain	12 時
EQ 切替スイッチ	HPF
Output Gain	12 時

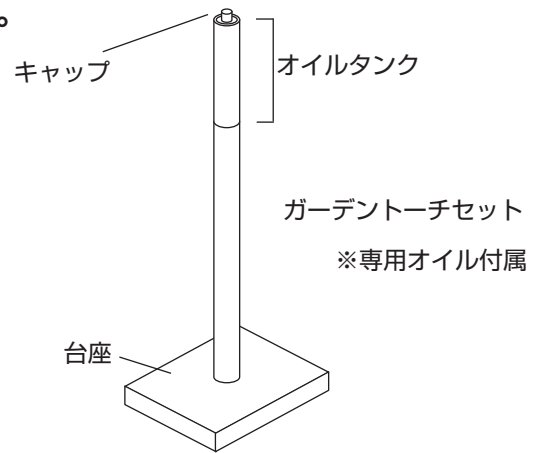
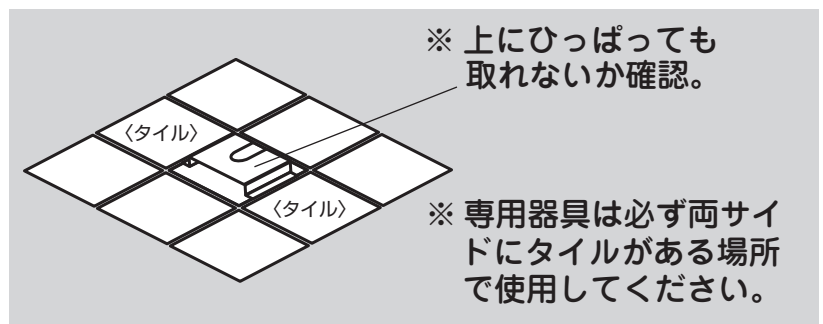
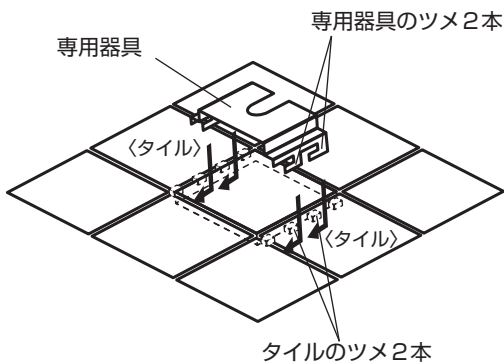
④ **電源スイッチを ON にします。**

⑤ **マスターボリュームと Treble/Bass コントロールで、お好みの音量・音質に調節します。**

ガーデントーチセット

基本の使い方

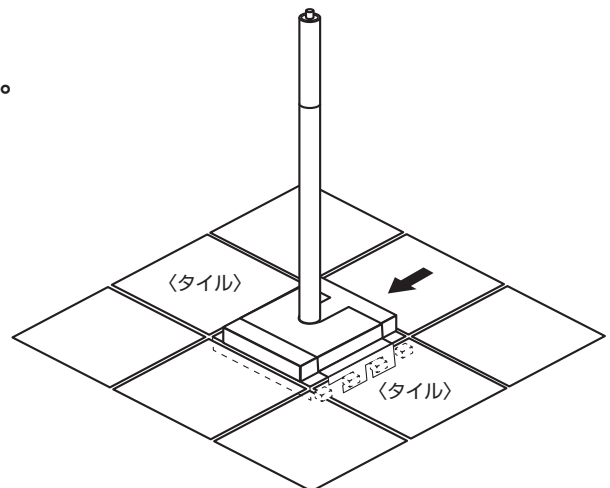
● 詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

使用前

① ガーデントーチを台座に取付ける。

② ガーデントーチの台座を固定するための専用器具をタイル目地に差し込み、
タイルのツメ(2本)に専用器具のツメ(2本)をひっかけます。

③ ガーデントーチの台座を専用器具に差し込みます。

使用中

④ 使用上の注意を守って使用してください。

使用後

⑤ ガーデントーチは使用後必ず完全に消火し、トーチ内のオイルを抜いて、
屋内の安全な場所に保管してください。

⑥ 専用器具はタイルから取りはずして保管してください。
※専用器具のツメをタイルのツメからはずして、持ち上げてください。

お手入れと点検

お手入れ・点検早わかり表

お手入れ・点検箇所 ＼ 頻度		使用の都度	週に 1 回程度
水廻り設備		-	-
植栽	芝生・樹木	-	-
	自動水やりシステム	-	●正常に動作していることを確認
	側溝・排水口	-	●泥・枯葉などの除去
床材	タイル	-	●乾拭き
	デッキパネル	-	●ナイロンブラシで土や泥を水洗い
家具	シンセティック素材、天然木、金属、プラスチック、FRP、陶器、天然石、人工大理石	-	●乾拭きまたは水拭き（素材によって異なります）
	クッション	●使用後、屋内に保管	-
	パラソル	●使用前、柱や本体のネジや継ぎ目のゆるみを点検 ●使用後、屋内に保管	●乾拭き
アウトドア	ジェットバス／ジェットバスフレーム	-	●浴槽は中性洗剤で拭き洗い ●カバーはナイロンブラシで水洗い
	フットバス	-	●中性洗剤で拭き洗い
	多機能シェード／シェード	●使用前、柱や本体のネジや継ぎ目のゆるみを点検 ●使用後、屋内に保管	●乾拭き
	ツールボックス	●使用後、屋外に保管する場合は、必ず防水カバーをかける	●乾拭き
	ハンモック（スタンド付き）	●使用前、スタンドのネジのゆるみ、ロープや生地の破れ、ねじれを点検 ●使用後、屋内に保管	●乾拭き
	BBQ コンロ	●使用後、器具が冷えてから清掃し、屋内に保管 ●防水カバーが付属している場合は、防水カバーをかけて屋外に保管も可能	-
	ガーデントーチ		
ガーデニング	デザイン水栓／水受け フリーガーデン（アルミ見切材）	-	●乾拭き
オーディオビジュアル機器	AV 機器全般	●使用後、全天候型スピーカー以外の機器・付属品は、屋内に保管	●電源プラグをコンセントから抜き、柔らかい布で乾拭き
	スクリーン	●使用前、ネジや継ぎ目のゆるみを点検	●乾拭き

数週間～数ヶ月に１回	年に１回.	参照
●月に１回以上、水漏れがないことを確認	-	24 ページ ●製品に付属の説明書
●季節に応じたお手入れ	-	25 ～ 26、33 ページ
●夏季は、２週間に１回、正常に動作していることを確認	●５月頃に乾電池の交換	●別冊「使用手順書」 ●製品に付属の説明書
●月に１回以上清掃	-	26 ページ
-	-	27、33 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	
-	●組立品はネジやクギのゆるみを点検 ●天然木家具は木材保護塗料の塗替え	29 ～ 30 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	31 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	31 ページ ●製品に付属の説明書
●週に１回、給水口掃除 ●２ヶ月に１回、配管洗浄	-	28、33 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	24、29 ～ 30 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	31 ページ ●製品に付属の説明書
●１ヶ月に１回以上、防水カバーに破れ、キズがないことを確認		29 ～ 30 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	31 ページ ●製品に付属の説明書
●１ヶ月に１回以上、防水カバーに破れ、キズがないことを確認	-	33 ページ ●製品に付属の説明書
-	-	29 ～ 30 ページ ●製品に付属の説明書
-	●コンセントのホコリを清掃 ●アンプの点検（５年ごとに内部の清掃を販売店に依頼）	●製品に付属の説明書
-	-	31 ページ ●製品に付属の説明書

水廻り設備

バーカウンター・ジェットバス・デザイン水栓・ガーデンシンク・フットバス・水やりタイマー

- 長期間使用しないとき、冬場など凍結する恐れがある場合は、水道の元栓を閉め、バーカウンターなどについている水栓の蛇口を開けて水抜きを行ってください。
（予期せぬ事故や故障、凍結による給水管および水栓の破損や漏水の原因となります。）

水抜きの手順

① **元栓を閉める。**

② **アイテムについてる水栓の蛇口を開く。**
（給水管や水栓内に滞留している水を排水します。）

バーカウンター

デザイン水栓

ガーデンシンク

フットバス

ジェットバス

水やりタイマー

※ 水やりタイマー内部の水抜き方法は、別冊「プラスワンリビング　自動水やりシステム使用手順書」の「冬の設定」をご確認ください。

③ **水抜きバルブを開く。**
（給水管の中に滞留している水を排水します。）
※ 通水時は必ず水抜きバルブは閉めてください。

＜閉の状態＞

＜開の状態＞

※水抜きバルブは、水廻り設備周辺の玉砂利の中に一ヶ所設置されています。

植栽・排水廻り

- 植栽は気候、地域、日照、風のあたりなどにより左右されます。以下に紹介するお手入れ方法は目安としてお考えください。
- 農薬や薬剤の使用については、15ページを参照してください。

芝生

- 芝生は伸びすぎると枯れの原因になります。芝生の交換は費用のかかるものです。下記をよくお読みのうえ、芝刈り・水やり・刈り葉取り・害虫防除などの定期的なお手入れをしてください。

年間のスケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
芝刈り・刈り葉取り					← 2回	2回	2回	2回	2回 →	← 1回 →		
雑草抜き			←			適宜				→		
施肥			←	適宜	→		←（適宜）	→		← 適宜	→	
水やり			←				通常地域					→
			←				寒冷地				→	

※ 気候条件などにより生育が異なりますので、芝生の状況を見ながら管理してください。
※ 芝生は冬季に地上部が枯れて茶色になることがあります。株全体が枯れている訳ではありませんので、お手入れは続けてください。
※ 自動水やりシステムの季節ごとの詳しい設定は、「使用手順書」を参照してください。

芝刈り

- 芝生の成長が旺盛な 5 月末～ 9 月初旬（地域により異なります）の間は月に 2 回、秋（10 月頃）に最終の刈込みを行います。
- 刈込み作業は、芝生が乾燥しているときに行ってください。雨などで芝が濡れていると、芝刈り機の刃につき、作業が行いにくくなります。
- 刈り葉は熊手などで必ず取り除いてください。そのままにしておくと、病気の原因になります。これは「サッチング」という重要な作業です。

雑草抜き

- 梅雨前の 4 月～ 5 月に重点的に行います。梅雨を過ぎると根が強力になり抜きづらくなります。

施　肥

- ホームセンターなどで市販の「芝生の肥料」を適量使用してください。やり過ぎ・ムラまきに注意してください。

水やり

- 自動水やりシステムに頼りきらず、時間があるときは手撒き散水をおすすめします。
  散水することで、葉や茎についた小さなほこりや虫を洗い流します。その際、併せて枯葉の除去・花がら摘みをすることで、病害虫の早期発見・予防につながり、薬剤散布の回数や量をおさえることができます。
- 特に夏場は、水不足により植物が枯れやすくなります。数日間水やりをしないだけで枯れることがありますので、ご注意ください。
- ご家庭内（階下）で水を使用した場合、屋上で散水する水の量が減ることがあります。水が行き渡らない場合は、手撒きによる水やりを併用してください。

植栽・排水廻り（つづき）

芝生以外の植物

剪　定

●屋上では植物が極端に大きく成長することのないように、継続して適切な剪定・切り戻し作業を行ってください。特に、プランターの樹木は高さ 2.5 m以内を目安にしてください。

施肥と土づくり

●肥料は、ホームセンターなどの市販品から、植物に合ったものを適量使用してください。
●使用状態により土壌の量が減ることがあります。定期的に肥料や土壌などを適量追加してください。
※ プラスワンリビングで使用している軽量土壌は、「プラスワンリビング専用オンラインショップ」よりご購入いただけます。

冬場の葉枯れについて

●プランターに植えてある植物には、冬場、葉先が枯れてしまう種類があります（ノシランなど）。その場合、春には新しい葉が成長するので、枯葉を剪定し、土が乾いたら水やりをしてください。

側溝・排水口

ふだんのお手入れ

① 泥、枯葉などの詰まりを取り除きます。

● 側溝には、土壌の細かい粒子が流れて溜まることがあります。排水部分が詰まると、漏水や水あふれ、蚊の発生の原因となります。

床材

- 通常のご使用において、若干の反り、色変化、キズなどが自然に生じることがありますが、強度には影響ありません。
- 洗剤は中性洗剤を使用してください。酸性洗剤を使用すると、表面を傷める恐れがあります。

※ 交換用のタイル、デッキパネルは、「プラスワンリビング専用オンラインショップ」よりご購入いただけます。

タイル

- 表面のこすれにより発生した粉が衣類や洗濯物に付くことがあります。その場合はすぐに拭き取ってください。

ふだんのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で乾拭きします。

こんな場合は？

ひどい汚れ

- 水道水や中性洗剤を使用して、ナイロンブラシで土や泥を洗い落とします。

白い粉状の汚れ（白華）

- コンクリートやモルタルのアルカリ成分が水に溶けたものです。ワイヤーブラシなどで洗い流します。

鉄粉の汚れ

- そのまま放置すると黒いシミの原因となります。すぐに拭き取ってください。

サビ汚れ

- 高圧洗浄器やブラシでこすってください。

デッキパネル

- お手入れ中または歩行中の摩擦により、パネルが静電気を帯びることがあります。

ふだんのお手入れ

① **薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを拭き取ります。**
- パネルの長手方向に、擦るように拭いてください。

② **洗剤が残らないよう、水で洗い流します。**

こんな場合は？

マジック・油汚れ・キズ・タバコの焦げ

① **柔らかい布で表面の汚れを拭き取ります。**

② **サンドペーパー（#40〜60）でキズ部分をこすり、新しい層を出します。**
- パネルの長手方向に、こすってください。

③ **表面を水で洗い流します。**

白い粉状の汚れ（白華）

- コンクリートやモルタルのアルカリ成分が水に溶けたものです。ワイヤーブラシなどで洗い流します。

ジェットバス

●洗剤は中性洗剤を使用してください。酸性洗剤を使用すると、表面を傷める恐れがあります。

※ 交換用の給水口セット、配管洗浄剤は、「プラスワンリビング専用オンラインショップ」よりご購入いただけます。

浴槽

ふだんのお手入れ

① 薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを拭き取ります。

② 洗剤が残らないよう、水で洗い流します。

こんな場合は？

入浴剤を入れて使用したとき

必ず、吸水配管の洗浄と浴槽のお掃除をしてください。

① 水またはお湯を浴槽に溜め、配管洗浄剤を入れます。

② ジェットバスを運転し、停止後排水します。

③ 2 回以上すすぎます。

長期間使用しなかったとき

必ず、ご使用前に配管洗浄をしてください。

ジェットバスフレーム

ふだんのお手入れ

① 薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを拭き取ります。

●カバーの長手方向に、擦るように拭いてください。

② 洗剤が残らないよう、水で洗い流します。

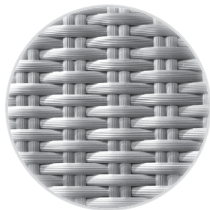
こんな場合は？

マジック・油汚れ・キズ・タバコの焦げ

① 柔らかい布で表面の汚れを拭き取ります。

② サンドペーパー（# 40 ～ 60）でキズ部分をこすり、新しい層を出します。

●カバーの長手方向に、こすってください。

③ 表面を水で洗い流します。

素材別のお手入れ

●素材によってお手入れ方法が異なります。以下をよくお読みのうえ、お手入れしてください。

シンセティック素材・天然木・金属・プラスチック・FRP・陶器・天然石・人工大理石

●天然木製品はチーク材を使用しているため、雨や紫外線にさらされると木肌がシルバーグレーに変色することがありますが、品質には影響ありません。

ふだんのお手入れ

素材	お手入れ方法
● シンセティック素材 （ポリエチレン系ファイバー） ● 天然木 ● 金属 ● 水受け（陶器）	柔らかい布で乾拭きします。 シンセティック素材
● プラスチック・FRP ● 陶器 ● 天然石・人工大理石	柔らかい布で水拭きします。

こんな場合は？

ひどい汚れ

素材	お手入れ方法
● シンセティック素材 （ポリエチレン系ファイバー） ● 金属 ● プラスチック・FRP ● 陶器 ● 天然石・人工大理石 ● デザイン水栓（天然木）	飲み物や食べ物の汚れがついた場合は水拭きします。 汚れがさらにひどい場合は次の手順で拭き取ってください。 ① **中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを軽く拭き取ります。** ② **柔らかい布で水拭きします。** ③ **柔らかい布で乾拭きします。**
● 天然木	① **柔らかい布で水拭きします。** ● 水が天然木に染み込まないよう、手早く拭いてください。 ② **柔らかい布で乾拭きします。**

水濡れ

素材	お手入れ方法
● 金属	柔らかい布で乾拭きします。

素材別のお手入れ（つづき）

メンテナンス

症状		お手入れ方法
組立品	ネジ・クギ類のゆるみ	定期的に確認し、ゆるんでいる場合は打ち込んだり、締め直します。
天然木	ささくれ	やすりがけや市販の木製用パテで補修します。
	変色	色を保つため、１年に１回を目安に塗料の塗替えをおすすめします。 詳細は、下記の「木材保護塗料の塗替え」を参照してください。
金属部	キズ・サビ	小さなキズでも速やかに補修してください。キズが付くとそこからサビが発生します。 また、周囲の床や壁にサビの色が移ることがあります。 ① **市販のサビ取剤でサビを取り除きます。** ② **市販の防錆処理塗料などで補修します。**

木材保護塗料の塗替え

- 塗料の説明書にある注意事項を必ず守ってください。
- 市販の浸透性塗料を使用してください。木の通気性を損なうニスやペンキは使用できません。
  木材内部の水蒸気が発散されないため、内部が腐食する恐れがあります。

① **製品を水洗いし、よく乾かします。**

② **ハケで塗装します。**

- 木材保護塗料には薬品が含まれているので、スプレー塗装はしないでください。

③ **乾いた布で、塗料を拭き取ります。**

- 拭き取ると仕上がりが良くなります。ただし、ホワイト系木材の場合は拭き取らないでください。

布（クッション・パラソル・多機能シェード・シェード・ハンモック・スクリーン）

●布製品は屋内で保管してください。長時間屋外に置いておくと、日光や雨水などにより劣化しやすくなります。
（スクリーンは、スクリーン用カバーが付属している場合も、室内に保管することをおすすめします。）

ふだんのお手入れ

● 乾いた柔らかい布で乾拭きします。

こんな場合は？

ひどい汚れ

製品	お手入れ方法
● パラソル ● 多機能シェード ● シェード ● スクリーン	**① 中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを軽く拭き取ります。** **② 柔らかい布で水拭きします。** **③ 柔らかい布で乾拭きします。**
● ハンモック（コットン） ● クッションカバー （ポリエステル）	**① 中性洗剤で洗濯します。** ●洗濯機　水温 30°以下 ●洗濯、脱水は弱 ●塩素系漂白禁止 ●タンブラー乾燥不可 ●アイロン　ハンモック：150°以下　クッションカバー：禁止 ●ドライクリーニング禁止 ※ 過度の洗濯は製品の寿命を縮めますので、ご注意ください。 ※ 色移りすることありますので、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。

水濡れ

● 風で飛ばされないように固定し、完全に乾燥させてから収納してください。濡れた状態で収納するとカビの原因となります。

アフターサービス

防水保証の延長について

- 詳細は防水 10 年保証登録証明書を参照してください。
- 防水保証は標準で **10** 年保証になります。(保証期間は防水施工完了日より、10 年 6 ヶ月後の午前 0 時まで)
- ご希望に応じて、防水保証期間を**さらに 10 年間延長できます**。
  防水保証期間満了の 3 ヶ月前に保証延長に関するお知らせをご連絡いたします。
  防水保証 10 年延長の料金は、別途 120,000 円 (税別) です。
  (上記料金には、現地調査費と延長保証登録が含まれています。ただし、延長保証に際し補修工事が必要な場合の工事費用は含んでおりません。)

免　責

以下の場合は、保証の対象外とさせていただきます。

- 対象製品の瑕疵以外が起因した事故。
- 地震、落雷、噴火、洪水、津波等の自然現象に起因して生じた損害。
- 保証開始日に存在していなかった瑕疵に起因して生じた損害。
- 火災、爆発、航空機の落下、変乱、暴動、騒じょう、労働争議等の偶然または外来の事由。
- 土地の沈下・隆起・移動・振動・軟弱化・土砂くずれ、土砂の流出または土地造成工事の瑕疵。
- 保証住宅の虫食い・害鳥獣被害に起因して生じた損害。
- 保証住宅の性能不良による結露。
- 保証住宅の著しい不適正使用または著しく不適切な維持管理に起因して生じた損害。
- 住宅販売工務店が不適当であることを指摘したにもかかわらず、保証住宅所有者が採用させた対象製品の設計・施工方法もしくは対象製品以外を使用したことにより発生した瑕疵、または指定防水施工業者 (以下「甲」と記載) 以外の工事による瑕疵等、甲以外の者の責に帰すべき事由。
- 保証会社に報告のなかった、または承認しなかった保証住宅の増築・改築・修補の工事に起因する損害。
- 住宅販売工務店以外が行う補修作業上の過失に起因して生じた損害。
- 防水の上に防水施工業者の指定した工法 (業者) 以外の緑化・舗装等の施工を行った場合。

修理を依頼されるとき

製品に下記などの異常が発生したときは、すぐにご使用を中止し、下記のお客様専用ダイヤルへご連絡ください。

- 故障や破損したとき
- 製品に強い衝撃がかかったり、ぐらつくとき
- 異常燃焼やガス漏れ・ガス臭のするとき
- 水が止まらないとき

下記の処置の後、すぐにお客様専用ダイヤルにご連絡ください。

- コンロ、ガーデントーチ：消火する
- 水廻り設備：水道の元栓を閉める
- 電気製品：電源を切り電源プラグをコンセントから抜く

ご連絡いただきたい内容
①販売店名
②プラン名
③お引き渡し日
④故障・異常の内容

プラスワンリビング
お客様専用ダイヤル (平日：10:00 ～ 17:00)

補修交換用品・消耗品のご案内

下記の部品・消耗品は、「**プラスワンリビング専用オンラインショップ**」

（http://i-store.innovation-group.jp/） よりご購入いただけます。

品名	備考
ビバソイル（30L）	軽量人工土壌です。
タイルセット	プランによってタイルの色、形状が異なります。 ご使用のタイルをお確かめのうえ、ご購入ください。
デッキパネルセット	各プラン共通です。
ジェットバス交換部品 （吸水口セット）	ジェットバス吸水口の交換用部品です。
ジェットバス配管用洗浄剤 ミラクルウィッシュ	ジェットバスの浴槽や循環配管内専用の洗浄剤です。
BBQ コンロ用ガス缶	プラン付属のコンロによって必要なガス缶の種類が異なります。 ご使用のコンロをお確かめのうえ、ご購入ください。
ガーデントーチ・オイル	ガーデントーチ専用のオイルです。

よくあるご質問

ご質問	ご回答
屋上でビニールプールを使っても大丈夫ですか？	● 水深 10cm 程度を目安にお使いいただければ問題ありません。 ただし、ご使用後はプールをそのまま放置せず、水を抜いて保管してください。プールの水は少量づつ流してください。オーバーフローを超える水量を一気に流すと、漏水の原因となります。 芝生の上に 1 日以上放置すると、芝生が蒸れて枯れることがあります。 また、タイルの上に長時間放置すると、タイルの温度上昇によりビニールプールが溶けることがあります。
芝生が枯れたときは、どうすればいいですか？	● 販売店にご相談ください。 完全に枯れてしまった芝生は、張り替えが必要です。張り替え費用は有料となります。
屋上で水が溢れて、雨漏りすることはないのですか？	● 屋上庭園のドレンには、非常時用としてオーバーフロー管という安全装置を必ず施工しています。 大量に水が流れたとしても、そこで再度排水させ、水溢れを防ぎます。 但し、ドレンにゴミや土が詰まると滞水する可能性があります。 ふだんから注意して取り除くようにしてください。 万が一、ドレンの詰まりが原因で雨漏りが発生した場合、保証対象外となりますので、ご注意ください
夏場、床下から「ボコン」という音がします。何の音ですか？	● 夏場の温度上昇により、床下の金属防水が膨張・収縮し、音鳴りすることがありますが、防水機能には影響ありません。
タイルが割れたときは、どうすればいいですか？	●「専用オンラインショップ 」でタイルをご購入頂き、交換してください。
プロジェクターセット・スピーカーの使い方が分りません。	● 各機器の接続・設定方法に関しましては、取扱説明書 P19、20、各機器の取扱説明に関しては、付属説明書集 P43 ～ 177 をご確認ください。
蛇口から水が止まらない時はどうすればいいですか？	● 元栓を閉めて販売店にお問合せください。
ボールタイプの LED ライトの照明が付きません。	● ライト底面に ON/OFF スイッチが付いています。スイッチを ON にしてご使用ください。
バーカウンター等の家具やタイルに錆が付いてきました。	● もらい錆なので、ブラシ等でこすり落としてください。
どこかからか水が出て止まりません。	● 蛇口、水抜きバルブが開いていないかご確認ください。 どこも開いていない場合は、元栓を閉めて販売店にお問合せください。

ホームページでは、よくあるご質問を随時更新しております。

http://plusonestyle.jp/care/